

三次市立神杉小学校

1. 学校教育目標や学校経営方針等を実現するに当たっての課題

探究的な学習を充実させ、他者と協働し、課題を主体的に解決しようとする資質・能力を向上させたいと考えている。その実現をめざすに当たって本校の課題は次の2点である。

- ①児童の自己肯定感、自己有用感が低く、教師の指示を待つ姿がある。そのため、児童一人一人に自己選択・自己決定の場を与え、主体的にねばり強くやり切らせること、また、協働性を高めるため、児童会活動や縦割り班活動等を工夫・充実させることが必要である。
- ②探究的な学習を充実させるための教職員の研修時間や地域連携の時間の確保が必要である。

2. 調整授業時数の活用方法の詳細

○裁量的な時間

(ア) 子供の資質・能力の育成に特に資する教育活動

・本校では、学校規模を生かし、異学年交流により多面的・多角的な見方・考え方に触れさせることで、他者と協働し認め合う活動に取り組んでいる。本実践を生かし、より本校の児童の課題にアプローチできるように、縦割り班（異学年）による学習及び体験を通して、児童の興味・関心に基づく内容をテーマにした探究的な学習をグループで行う。

(イ) 教師の組織的な研究活動

- ・（ア）に記した内容を行うためには、グループ探究学習における立案・内容検討・実践・進捗交流・検証等を行う方法を教職員で整理、分析し、共通認識を図る研修が必要であるため、研究活動の時間を設定する。
- ・地域人材等、探究学習に係る講師との協議・交流の時間を確保する。

3. 教育課程表

※教育課程表における1単位時間は45分としてください。端数が生じた場合は切り捨ててお願いします。

学年		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	上段…変更後の授業時数 中段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…授業時数の増減（自動入力）
合計		850 (850) 0	910 (910) 0	980 (980) 0	1015 (1015) 0	1015 (1015) 0	1015 (1015) 0	
各教科の授業時数	国語	306 (306) 0	315 (315) 0	245 (245) 0	245 (245) 0	175 (175) 0	175 (175) 0	
	社会	-	-	63 (70) -7	81 (90) -9	90 (100) -10	95 (105) -10	
	算数	136 (136) 0	175 (175) 0	175 (175) 0	175 (175) 0	175 (175) 0	175 (175) 0	
	理科	-	-	81 (90) -9	96 (105) -9	95 (105) -10	95 (105) -10	
	生活	92 (102) -10	95 (105) -10	-	-	-	-	
	音楽	62 (68) -6	64 (70) -6	54 (60) -6	54 (60) -6	45 (50) -5	45 (50) -5	
	図画工作	62 (68) -6	64 (70) -6	54 (60) -6	54 (60) -6	45 (50) -5	45 (50) -5	
	家庭	-	-	-	-	55 (60) -5	50 (55) -5	
	体育	92 (102) -10	95 (105) -10	98 (105) -7	95 (105) -10	85 (90) -5	85 (90) -5	
	外国語	-	-	-	-	70 (70) 0	70 (70) 0	
特別の教科である道徳 の授業時数		34 (34) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	
外国語活動の授業時数		-	-	35 (35) 0	35 (35) 0	-	-	
総合的な学習の時間 の授業時数		-	-	70 (70) 0	70 (70) 0	70 (70) 0	70 (70) 0	
特別活動の授業時数		34 (34) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0	
児童生徒の資質能力の育成に 特に資する教育活動 （裁量的な時間）		30 (0) +30	30 (0) +30	30 (0) +30	30 (0) +30	30 (0) +30	30 (0) +30	
教師の組織的な研修・研究等 （裁量的な時間）		2 (0) +2	2 (0) +2	5 (0) +5	10 (0) +10	10 (0) +10	10 (0) +10	

←新設教科等を設ける場合、
名称及び各学年の授業時数を記載してください。